

令和元年 10 月 15 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

豊川市民病院における防災訓練（トリアージ・災害医療訓練）の実施について

実践的な訓練を実施し、災害拠点病院としての体制強化を図ります。

豊川市民病院では、令和元年10月31日（木）に大規模地震を想定した防災訓練を行います。今年度も、**豊川消防署救急隊及び市民防災ボランティアの皆さんとの協働により訓練を実施**します。実践的な訓練を実施することにより、災害拠点病院としての体制の強化及び職員の防災意識の高揚を図ります。つきましては、ぜひ当院にお越しくさるようご案内申し上げます。

記

1 日時

令和元年10月31日（木）午後3時00分～午後4時30分まで

2 防災訓練実施計画

別紙のとおり



【お問合せ先】

豊川市民病院庶務課 管理グループ 小野田、福井、鈴木
TEL:0533-86-1111 E-mail: byoinshomu@city.toyokawa.lg.jp

令和元年度防災訓練実施計画（地震）

1 目的

大規模災害（地震）が発生した際、的確な初動により災害対策本部を設置し、迅速に院内の被災状況等を集約し、不特定多数の傷病者に対するトリアージ及び災害医療が出来るように実践的な訓練を実施することにより、災害拠点病院としての体制の強化及び職員の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 実施日時

令和元年10月31日(木) 15時00分から16時30分まで

3 参加機関

豊川市民病院
豊川市消防署（救急隊）
豊川市民ボランティアの皆さん（患者役）

4 訓練項目

訓練項目	対象職員	場所
① 災害対策本部参集及び設置訓練	本部員、事務	3階第1・第2会議室
② 各エリア参集及び設置訓練	医師、看護師、技師、事務	正面玄関周辺、講堂他
③ 被災現場トリアージ・救急搬送訓練	豊川消防署救急隊	病院棟南側
④ 患者受入・トリアージ・災害医療訓練	医師、看護師、技師、事務	正面玄関周辺、講堂他

5 訓練概要

- ・震度6の緊急地震速報が発令された。院内の緊急地震速報システムが放送され、職員は、緊急地震速報職員行動マニュアルに基づいた行動をとる。
- ・間もなく震度6強の地震が発生し、当院では電気、都市ガスの供給が停止となり、自家用発電機による対応をとる。
- ・各部署においては、災害医療マニュアル「アクションカード」に基づき、災害発生直後における必要な行動をとる。
- ・院長の指示により災害対策本部を設置し、各部署より被災状況及び職員の在院状況についての報告を受け、情報を整理する。
- ・市内各所で負傷者が多数発生し、当院へ搬送する旨の連絡が豊川消防署から入り、トリアージ受入体制をとる。
- ・トリアージエリア、赤エリア、黄エリア、緑エリアを設置し、患者受入態勢が整い次第、トリアージ及び災害医療を実施する。
- ・医師の在院状況や手術室の状況等を踏まえ、手術の実施可否について検討する。
- ・近隣の医療機関の被災状況等を踏まえ、当院に求められる医療救護等について検討する。（EMISによる被災状況の把握を想定）